

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://arteclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

アルテクラブ ギャラリー

—— 活動のご報告 ——

2005 銘仙展 時代の風、糸の華

昭和モダンの銘仙着物 木村和恵コレクション

後援・川越市、川越市教育委員会、川後蔵の会

\* 川越市立美術館<四季の華> 10月26日~30日

後援：秩父市

\* はるり銀花<万華鏡> 10月25日~11月6日

\* 呉服かんだく古今> 10月27日~11月6日

\* 三番町ギャラリー<縞の華> 10月26日~30日

★昨年11月にアルテクラブ企画展として、「時代の風、糸の華」が開催され、多くの方にご来場いただきましたが、木村和恵さんの千数百枚もある銘仙コレクションをお見せするにはいたりませんでした。今回は、出来るだけ多くを見ていただきたく、4ヶ所の会場にそれぞれ特徴のあるコレクションを展示しました。



三番町ギャラリー、オープニング風景



川越市立美術館・市民ギャラリーにて、銘仙鑑定談開催輸出に向かない繻や糸を使った様々な模様の銘仙着物に話しは尽きないのでした。

——これからのスケジュール——

◆2006年 アルテクラブ企画展

女三代で受け継がれる王紗絞<sup>おうしよ</sup>り

手絞り展<前原 善江・和子・悠子>

2月10、11、12、17、18、19日

★オープニングパーティー 2月9日(木) 18:00

リュートの立川淑男さんです。懐かしいですね。

★前原絞リストーリー

秩父では明治後期から昭和初期にかけて、秩父銘仙が全国的な人気を得ていました。当時、養蚕業などを含めると、住民の7割を超える人々が織物関係の仕事に従事しており、秩父地域の基幹産業となっていました。大正初期に創業した黒澤家も、昭和10年頃は最盛期を、迎えていましたが、戦争で贅沢品であった着物産業が衰退。

戦後、王紗絞りの発案者である黒澤万蔵の娘・善江が前原家に嫁いだ後、夫・武雄とその息子・利之と共に改良を加え、現在、利之の妻・和子とその娘・悠子の女三人がその遺志を継ぎ、より素晴らしいものを生み出そうと、手を休めることのない毎日を送っています。<王紗絞りのお話しより。秩父郡皆野町在住>

—— 今年のアルテクラブ企画展 ——

秋山文生展<立体> 4月7日~16日

小松富士子展<絵画> 6月2日~11日

あーと屋雑貨店作家祭り 9月(予定)

斉藤優子展<平面> 10月20日~29日

石曾根和佳子<軸装> 11月24日~12月3日

—— お知らせ ——

★ 昨年6月、アルテクラブ企画展に登場して頂いた矢部さんの個展のお知らせです。

「矢部裕輔の彫刻空間」

2006年2月1日(水)~12日(日)

ギャラリー アングル21

横浜市港北区篠原西町 1-18 045-433-8442

★「われらの時代」展

2005年12月17日~2006年2月5日(日)

水戸芸術館現代美術ギャラリー

25名の現代作家で構成するグループ展で、地域を視野に入れ、独自の歩みを展開している作家ならびにこれからの可能性を秘めた若手作家に焦点ををあてているということです。アルテクラブ企画展に登場して頂いた「戸田和子さん」が参加されています。ウィークエンド・ギャラリートークも行われています。

水戸芸術館現代美術ギャラリー

水戸市五軒町 1-6-8 029-227-8120

開館時間 9:30~18:00



銘仙展  
川越市立美術館  
市民ギャラリー  
展示風景



はるり銀花 展示風景



呉服 かんた 展示風景

高橋寛子展 <織・着物・平面>

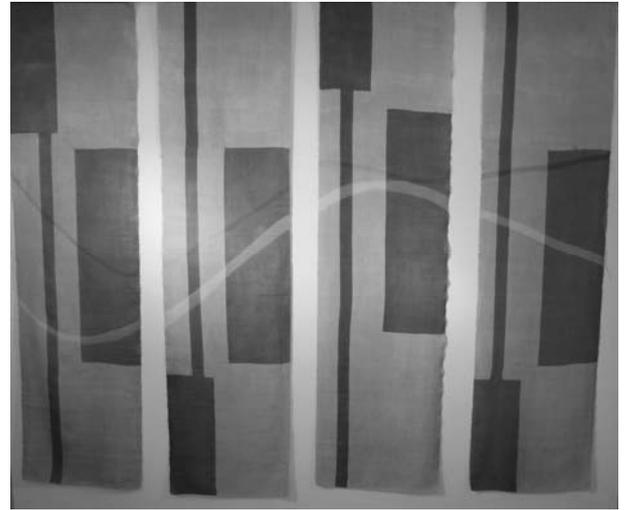
11月11、12、13、18、19、20日

高橋さんの染織は、ほとんどの染めを天然染料に頼り、手紡ぎ、手織りをしています。着尺は捺染紬と呼ばれ、銘仙の技法と近いものです。羊毛を使用した布は、梳毛、紡毛、生糸を様々なバリエーションで染め織られています。それらの作品には、一枚の布のなかに長〜い物語りが織り込まれているようにすら感じられます。

そう言えば、高橋さんは、90年から99年まで、ドイツに留学されていますが、大学に通う傍ら、草木染めの研究とトルコの布<キリム>の修復にも携わっていました。

<キリム>は、50年以上前のトルコの敷物で、50年〜100年くらい前の物が多いそうですが、中には200程前の敷物もあったそうです。縦糸は羊毛・梳毛の双糸、横糸は羊毛・梳毛単糸か双糸、様々なメッセージが織り込まれているということです。

「依頼主が私の納めた布を着物にし、着てくださったところを拝見する機会にめぐまれると、必要は身振りに基づくことが理解でき、布がまなざしをもちえることをあらためて感じます。」と言う高橋さんの布をまとうと、長い地球の営みのなかで生かされている自分を感じる事ができるのでしょう。



♪ アルテクルブ・コンサート

高橋寛子展 11月10日(木)

サクスのデュオという、めずらしい組み合わせでやってみました。旧橋 壮<テナーサクソ>増田ひろみ<アルトサクソ>埼玉県川越市出身。旧橋 壮 Jazz Quintetで活躍中の二人です。2005年12月、おーらいレコードより「ADOSA」(無暱=認識する対象を否定しないと言う仏教用語)が発売されましたが、このアルバムジャケットには、現代アートの奥野由利さんの作品が使われています。購入希望の方は、事務局まで!



“本日のめにゅー”

＜2005 銘仙展＞ 05.10.26

- れんこんと豚肉の炒めもの
- さといもとごぼうのチーズ風味
- 白菜とリンゴのサラダ
- 鶏肉となすの辛味ソース
- 豆腐とキャベツのハンバーグ
- セロリのキンピラ
- 水菜ときこのみそドレサラダ
- 干し貝柱入りピリ辛きゅうり

\*\*\*\*\*

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

\*\*\*\*\*

○さつまいもの混ぜごはん (MAKI Supecia 1)



\*\*\*\*\*

＜高橋寛子展＞ 05.11.10

- かぼちゃとレンコンのピリ辛ごまサラダ
- いかのガーリック風味ソース
- きのこのおかか煮
- ゆで豚の大根おろし和え
- マグロとアボカドの梅肉風味
- サーモン入りポテト焼き
- 白菜ミルフィーユ
- 白滝とザーサイのきんぴら

\*\*\*\*\*

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI



＜chiaki table studip ホームページ＞

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。

URL <http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki/t/>

♪ 里山しの笛コンサート

& 越生の自然+まちなみレクチャー

主催 アルテクラブ 共催 越生町教育委員会

期日：11月12日(土)午後2時より

場所：越生織物会館 2階ホール

★スライドレクチャー 2：00PM～

- 1、越生の自然 越生町縁とせせらぎを守る会
- 2、まちを楽しむ アルテクラブ

★篠笛コンサート 3：15PM～

- 小野さゆり(篠笛)、安達昌宣(コンピューター)
- 新藤圭子(篠笛)



越生の貴重な自然について、成り立ちと現状、これからの課題などのお話しを聞く。



川越一番街の町並み保存と市民が古い民家を活用している様子などのお話しを聞く。



今年は、篠笛と電子音楽とのコラボレーション。篠笛の音色は風の音にも似て、安達さんのキーボードが風景を広げていました。

## ♪ アルテクラブ・コンサート

手絞り展<前原絞り>オープニング・ライブ  
2月9日(木)午後6時ごろ～  
立川淑男さんのリユートです。  
立川さんは、<アルテクラブ企画展>99年7月  
に、「古楽器の復元展」で、登場頂きました。  
懐かしい<音織り人>の音色をお楽しみ下さい。

### —— 今年のまち歩き企画予定 ——

- ★ 日光の産業遺産見学(担当・福田)5月の予定
- ★ 秩父・アーティストの工房訪問(担当・事務局)
- ★ 富岡の産業遺産見学
- ★ 結城紡ぎ見学
- ★ 上田紡ぎ&まち歩き(案内人・鎌原)

### —— 将来やれたらいい企画 ——

- ★ 修復・復元展<仏像・古楽器・布・絵画・建築>
  - ★ 関東シルクロード <染め・織フェスタ>
- 昨年の銘仙展の後、今後の展開を木村和恵さんはじめ、各会場の責任者の皆さんと検討いたしました。織物は銘仙だけではなく、関東の山裾をつなぐ養蚕地にはそれぞれ特徴ある織物があります。今年は、それらの染織関係地域のまち歩きを計画しています。ネットワークを広げ次年度には展覧会が出来れば良いと考えています。  
「この街に行ってみませんか?こんな素敵な織物と、こんな素敵な方がいますよ」と言うご提案を、お待ちしております。  
\*1月28日(土)秩父市において、「新潟・十日町産地交流展」が開かれ、木村和恵さんと十日町の関口さん(きはだや)のトークがあり、交流を深めてきました。

### —— NPO法人 川越蔵の会 ——

#### 職人さんシリーズ まちなか職人展

- ① 鏡山酒造跡地(新富町1丁目)  
川越TMOによる「イベント情報発信と交流」  
2月25日(土)26日(日)  
小江戸川越ブランド商品の展示販売、竹玩具の製作
- ② 本町の長屋(元町1丁目)  
「竹細工の澤田克彦展」  
2月25日(土)26日(日)  
26日午後1時より、製作実演
- ③ 茶陶苑(仲町)  
「川越から発信するデザイン」  
2月25日(土)26日(日)  
若手作家集団の作品展(生活)
- ④ 蓮馨寺(連雀町)  
ドキュメンタリー映画上映  
「平成職人の挑戦」(67分)  
2月25日(土)  
川越の山車修復も手がけた高山市の職人組合の記録
- ⑤ 旧川越織物市場(松江町2丁目)  
「熟練の職人技と未来へつなぐ試み」  
26日(日)  
展示・実演:鋸鍛冶、面師など
- ⑥ 川越まつり会館(元町2丁目)  
「山車をめぐる職人ばなし」  
26日(日)

★問い合わせ先:川越市観光課 049-224-8811  
(内線 2733)

## アルテクラブ ワークショップ

- 「アルテクラブ」は、市民の自主的な参加によって、様々な芸術活動やまちづくり運動を自ら企画、運営し、町に住むことを楽しみたいと考えている会です。みなさんのご提案をお待ちしています。参加してのご感想も、どしどしお寄せ下さい。

また「アルテクラブ」は、薄く、広く、皆様のご支援を受けたいと考えています。年会費 3,000 円の会員の方が一人でも多く参加していただけたらうれしいです。

### \* ギャラリー会場担当ボランティアを募集しています!

アートサポーターとして、参加してみませんか?  
2月10日 12:00~16:00、16:00~19:00  
11日 12:00~16:00、16:00~19:00  
12日 12:00~16:00、16:00~19:00  
17日 12:00~16:00、16:00~19:00  
18日 12:00~16:00、16:00~19:00  
19日 12:00~16:00、16:00~19:00

\*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引 20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大 30%off (例:ポイント獲得数 10の方は 10% off となります。)お時間のとれる方は、事務局まで連絡をお願いします。

\*前回、前々回は、新井さん、斉藤さん、関岡さん、植松さん、小倉さんが、担当されました。

### \* 2005 年ポイント発表

小倉さん:7P、斉藤さん:5P、新井さん:5P、  
植松さん:3P、菅谷さん:3P  
2月9日(木)ポイントプレゼントを贈呈しますので  
オープニングにお越し下さい。

### \* アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう!

ギャラリーサポート:3アルテ  
ギャラリー企画提案:3アルテ  
まち歩き時の車両提供:3アルテ  
まち歩きリーダー:5アルテ(現地調査、資料作りなど)  
発送作業手伝い:1アルテ  
コンサートPAなどの補助:2アルテ  
など、これからも皆様のご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思えます。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)  
アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、  
アルテクラブ主催コンサートチケット、  
三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、  
ちあきテーブルスタジオ:お茶(ケーキ付き)1アルテ  
他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

★アートに満ちた元気な<まち>を共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161  
アルテクラブ 年会費 ¥3000  
今年も宜しくお願いします!

アルテマネー運用表								
発行額				回収額				未回収額
項目	平成16年度発行額	平成17年度発行額	計	項目	平成16年度回収額	平成17年度回収額	計	
会場監視	69,000	78,000	147,000	会場監視	3,000	27,000	30,000	117,000
まち歩きリーダー	20,000	25,000	45,000	まち歩きリーダー	0	5,000	5,000	40,000
車出し	3,000	9,000	12,000	車出し	0	0	0	12,000
ギャラリー企画	3,000	2,000	5,000	ギャラリー企画	0	5,000	5,000	0
その他	17,000	0	17,000	その他	0	0	0	17,000
発行計	112,000	114,000	<b>226,000</b>	回収計	3,000	37,000	<b>40,000</b>	<b>186,000</b>

アルテマネー収支表								
収入(a)				支出(b)			収支合計(a-b)	支払残額
項目	平成16年度回収額	平成17年度収入額	計	平成16年度支出額	平成17年度支出額	計		
本会計より	3,000	37,000	40,000	3,000	37,000	40,000	8,000	-178,000
カンパ	0	8,000	8,000					
その他								
収入計	3,000	45,000	<b>48,000</b>					

2005年 アルテクラブ 会計報告					
収入			支出		
会費	振り込み	189,000	63名	通信費	198,980
	現金	30,000	10名	事務用品	84,126
イベント会費	現金	109,000			
協賛金・カンパ	振り込み	20,000	5名	オープニング経費	225,188
	現金	39,497		荷造り運賃	20,700
	ギャラリーより	189,598		交通費(音楽家)	220,000
作家より企画料	現金	249,363		印刷費	189,832
展示委託料(蔵の会)	現金	420,000		交際費	11,799
銘仙展経費分担金	現金	89,280		雑費	3,113
アルテ収蔵作品売上	現金	125,000		作家展示委託料	420,000
合計	現金	<b>1,460,738</b>		講師料	50,000
				アルテマネー補填費	37,000
作家より寄贈作品 14点				合計	<b>1,460,738</b>

以上、適切に処理されていることを認めます。

会計監査 浅川英雄



平成18年1月31日



<銘仙絵はがきより>

三番町ギャラリー  
川越市南通町 14-3-103  
Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局  
草野建築設計事務所内  
川越市南通町 14-3-102  
Tel 049-227-8176  
Fax 049-227-8178  
e-mail [kusano@artclub.org](mailto:kusano@artclub.org)  
URL <http://artclub.org/>